

富士山静岡空港の開港10周年を盛大に祝福

◎戦略推進課 ☎36・7406

富士山静岡空港が、6月4日に開港10周年を迎え、ターミナルビルで行われた記念式典には、関係者約170人が出席しました。

式典で川勝静岡県知事は「令和の時代も、日本の玄関口としてさらに大きく育てたい」とあいさつ。運営会社の西村社長は「静岡を発展させるため、地道にチャレンジしたい」と抱負を述べました。

その後、空港発展に貢献した企業や学校など34団体に、感謝状を贈呈。

最後に、染谷市長をはじめとする県内の首長らが、壇上でくす玉を割り、節目の日を盛大に祝いました。



記念のくす玉を割る県知事と首長ら

特別な旅の提案で島田市の魅力を全国発信

◎観光課 ☎36・7163

県内各地への誘客を図る大型観光企画「静岡デスティネーションキャンペーン（DC）」の一環として6月22日に、島田市・川根本町・J.R.大井川鐵道が連携して企画した「大井川鐵道きかんしゃトーマス号の旅」が実施されました。

特別観光列車は、横浜駅と名古屋駅から出発。大井川鐵道に接続する金谷駅のホームでは、染谷市長や連携する4者の関係者が横断幕を掲げて、多くの乗客を出迎えました。

DCの県内開催は、19年ぶり3回

目。4月から3カ月間、県内各地で約380の企画が催されました。



横断幕で乗客を出迎える関係者

農作物を守る鳥獣被害対策実施隊が発足

◎農林課 ☎36・7165

6月20日、市はイノシシなどの野生動物による農作物被害を防止するため、「島田市鳥獣被害対策実施隊」を発足しました。

同隊は、市内猟友会と市職員の17人で構成。隊員一人一人が、染谷市長から辞令を受け取りました。任期は2年で、巡回調査や被害防止に向けた指導・助言などを行い、鳥獣による被害の軽減を目指します。

市長は「農作物だけでなく、植林したての木々にも被害が出ている。猟友会と行政が一体となり、実施隊と

してさらなる被害対策をお願いしたい」とあいさつしました。



染谷市長から辞令を受け取る隊員

噛むカムケア8020コンクール上位入賞者を表彰

◎健康づくり課 ☎34・3281

島田歯科医師会は、歯と口の健康週間にちなみ、6月2日に「歯と口の市民フェスティバル」を保健福祉センターはなみずきで開催。無料歯科健診や歯磨き指導、フッ化物塗布などが行われました。

コンクール表彰式では、80歳以上で自分の歯が20本以上ある達成者のうち、上位入賞者を表彰しました。

【上位入賞者】山田寅男さん、鈴木美恵さん、松本全夫さん、栗原貞子さん、大橋建司さん



コンクール上位入賞者の皆さん